

WAKABA

令和7年 10月 10日発行 文責:立川

小学部・中学部 授業体験会

7月30日(水)に授業体験会を実施しました。午前中に小学部、午後に中学部の体験会を行いました。

小学部授業体験会 年長幼児15名の参加がありました。自由遊びの後、朝の会や音楽を体験しました。参加された保護者の方からは、「子どもが楽しく参加できてよかった。」「学校や授業の様子がわかった。」「子どもたちや保護者が見通しがもてた。」などの感想をいただきました。

中学部授業体験会 小学6年生3名、保護者・関係者6名の参加がありました。始め会の後、美術「自己紹介カードづくり」を体験しました。参加された保護者の方からは、「工作が進めやすいように準備されていて良かった。」「授業の様子を見ることができて参考になった。」などのご意見をいただきました。

中学校卒業までに身につけさせたい力
～社会で生きていく将来を見据えて～

教えて！
わかばちゃん



今夏もいくつか研修に参加させていただきました。今回は研修のテーマでニーズが多かった「小・中学校段階でどんなことを身につけておくとういかに」について紹介します。

身につけさせたい力

本校高等部の現場実習における事業所からの評価や職業準備性ピラミッド(出典:厚生労働省/高齢・障害・求職者雇用支援機構)、本校での日々の実践をもとに将来求められる力を大きく4つに分けてみました。

生活リズムを整える

食事



運動



睡眠



事業所からの声

- ・休まずに来てほしい
- ・集中力を保てるようにしてほしい



認知的スキル

指示理解

作業手順を理解

一日の流れを理解



事業所からの声

- ・1日の流れを理解して、仕事にメリハリをつけてほしい
- ・作業効率をあげてほしい

社会性・対人スキル

あいさつ
報連相
協働



事業所からの声

- ・何かあった時に言うてほしい
- ・自分からあいさつできるようにしてほしい

情緒の面

感情のコントロール

自己肯定感

自己理解



事業所からの声

- ・苦手な作業にチャレンジしてもらいたい
- ・自分でできることを増やしてほしい

裏面でもう少し詳しくお伝えします!



身につけさせたい力① 生活リズムを整える

生活リズムが
整う

自己調整力が
身につく

- ・睡眠時間・・・起床、就寝時間は？
- ・生活習慣・・・排便は？ご飯は？
- ・身だしなみ・・・衛生面、職業社会人として

現場実習の評価で「休まないこと」は事業所から高く評価されていて、本校でも、小学部からこの「生活リズム」を大切にしています。
飲食関係の事業所などでは、衛生管理の徹底も重要な評価項目となっています。
生活リズムが整うことで、自己調整力が育まれ、生活そのものが安定し、習慣化されていきます。さらに、ストレスの管理がしやすくなり、オンとオフの切り替えができるようになります。
結果として、仕事に集中でき、余暇はしっかり休む——そんなメリハリのある生活が実現できます。



身につけさせたい力② 認知的スキル

育むための本校の実践

**指示を
理解する力**

- ・数や量りがわかる
- ・言葉や視覚で理解できる

**作業手順を
理解する力**

- ・指示通りに作業ができる

**一日の流れを
見通す力**

- ・時間の管理ができる



朝や帰りの支度の流れを示しています。
支度が完了すると、その児童の大好きな絵が出てくる仕掛けになっていて、達成感と楽しさを感じながら、主体的に行動できるよう工夫しています。



身につけさせたい力③ 社会性・対人スキル

育むための本校の実践

あいさつ

- ・コミュニケーション
- ・言葉遣い

報・連・相

- ・自分からすることができ

協働

- ・他者と協力することができ



できました！

終わりました！

社会的・対人スキルを育む場面は、実は日常のあちこちにあります。
係活動の仕事を終えたあとに「報告する」「終わりました」こうした一つひとつのやり取り「報告・連絡・相談」の力につながっています。



身につけさせたい力④ 情緒面の力

育むための本校の実践

感情のコントロール

- ・自分の気持ちを整理することができる

自己肯定感

- ・自信をもって作業できる

自己理解

- ・自分の気持ちに向き合い、理解することができる



たのしい



かなしい



おこる



びっくり

自分気持ちを言葉でラベル付けする教材です。
パニックになっているとき、自分の気持ちを自分で把握できていないことが多いです。
そんなとき、一呼吸おいて、写真を見ながら振り返ることで、気持ちを整理し、「落ち着く」写真を指さして「この気持ちになれるかな」と共有することで、安心感につながりました。



山梨県立わかば支援学校

〒400-0226 南アルプス市有野3346-3

TEL:055-285-1750

FAX:055-285-5827

担当:インクル推進部 (五味 優紀 鮫田 直子 田中めぐみ 近藤 瞳)

【URL】 <http://www.wakabay.kai.ed.jp/>

【E-Mail】 wakaba-yg@kai.ed.jp

受付時間

月・火・木・金 9:30~16:30

